



# 大田区基本計画

〔 2025 — 2032 〕



令和7年(2025年)3月

発行 大田区 企画経営部  
〒144-8621  
東京都大田区蒲田五丁目13番14号  
電話:03-5744-1735(直通)  
FAX:03-5744-1502  
<https://www.city.ota.tokyo.jp>

令和7年3月

## だれ 誰もが住み続けたい大田区へ

「心やすらぎ 未来へはばたく 笑顔のまち 大田区」

これは、令和6年3月に大田区が決めた、めざすべき未来の理想の姿で、  
こどもから大人まで、大田区に関わるすべての人々の共通の目標です。  
この目標をどのように達成するか、具体的な方法をまとめたものが、  
この基本計画です。

大田区は、基本計画を進めることで、3つの「まち」をつくっていくこと  
をめざしています。1つ目は、みなさんが心豊かに生活を送れるまち、  
2つ目は、道路や公園、学校や駅周辺などが新しくなって使いやすくなるなど、整備が計画的に進んでいるまち、3つ目は、デジタル技術を活用した便利なまちです。みなさんと力を合わせながら、この3つのまちの姿を実現し、こどもから高齢の方まで、誰もが住み続けたいと思える大田区にしていきます。

これからの時代は、こどもの数が少なくなることや、人と人とのつながりが薄くなること、また、地域で活動する人や仕事をする人が不足することなど、難しい課題がたくさんあります。このような課題にもしっかりと向きあいながら、みなさんが大人になったとき、「大田区が大好き」「大田区で育ってよかった」と思える素敵なまちを、一緒につくっていきましょう。



令和7年3月  
大田区長

すず き あき まさ  
鈴木晶雅



わたし  
今日は私たちが住んでいる大田区  
の未来のことを考えてみましょう

1



ロボットがまちの中を歩いて  
いたり、病気があつという間に  
治ったりしている!

みんな楽しく生活して  
いると思う!

2



想像もつかないような技術の進化もうまく  
取り入れながら、みんながわくわくする  
ような住みやすいまちにしたいよね

うんうん

今日は特別に、未来からのお友達を  
呼んでいるよ!一緒に未来の映像を  
みながら、考えてみよう!

3



その名も...  
未来ちゃ〜ん

はーい!

4



こんにちは!未来の  
大田区から遊びに  
きたよ!仲良くしてね!

5



いま私が住んでいる大田区  
を一緒にのぞいてみよう!

6



まずは、  
未来の公園  
から!

未来の公園の様子

おあー

7



公園に行くと友達や近所の人  
たちがたくさんいて、みんなで  
遊んだりお話ししたりしている  
よ!大人たちが見守ってくれて  
いるから安心して遊べるよ

みんな楽しそう!

8



昔と比べて今は、近所の人とのつながりが薄  
くなっているんだ  
みんな、誰かとつながっていれば、困ったときに  
助けあうこともできるし、  
安心だよ



だから、日ごろからつながり  
をつくっておくことがとても  
大切なんだ

9



地域で活動する人が  
たくさんいて、未来でも  
おまつりが続けら  
れているんだ

未来のおまつりの様子

今は、おまつりを開いたり、  
地域でいろいろな  
活動をするときの担い手  
が少なくなっているんだ

地域を元気にす  
るためには、み  
んなで力を合わ  
せることが大事  
なんだよ

こどもも大人もみんな  
集まって、一緒に盛り  
上げているよ!

おまつり大好き!これから  
も盆踊りしたりわたあめ  
食べたりしたい!

10



タブレットをたくさん使いながら、みんなで意見を出しあって、いろんなことを調べて学んでいるよ!

授業が楽しくて毎回あつという間なの

すごーい!!  
こんな授業が増えるともっと  
いろんなこと調べたくなっ  
ちゃうなー!

11



道路や橋もしっかり整備されて、安全で快適だよ!

地域の人が集まれる図書館や公園もいろんな工夫がされていて、みんな自分にあった過ごし方をしているよ

でも...  
道路の工事をしたり、建物をつくったりするのは、すごくお金がかかりそうだなあ

15



そうだね

今使っているものも、未来では古くなるよね

未来で「お金が無くなっちゃった」なんてことにならないように、ずっと先のことまで考えて、計画的にお金を使うことが大切だね

あー!!

16



未来では、今よりもっとデジタル化が進んでいるんだよ

みんながもっと生活しやすくなるためには、時代の流れにしっかり対応していくことが重要なんだ

12



そして、お金の話も大事です  
使えるお金には限りがあるから、計画的に使わないといけないのです

お金の話

13



未来をつくるって、いろいろ考えることがあるんだなあ

むむむむ

何か考えるヒントがあればいいんだけど...

17



大田区では、こどもも大人もみんなが住み続けたいと思えるまちをつくるために、『基本計画』という計画をつくったんだよ



大田区の未来を考えるのに、よいヒントがあるんじゃないかな

これは!!!

18



そしてこれが未来のまち

未来のまちの様子

おー 住みたーい!

14



聞いたことなかったけど大事な計画なんだね!



未来のために今からできることをしていかないと! 私たちもできることからやってみよう!

19



みんなで力を合わせれば、未来の大田区がもっとよくなるよ!

おーし!!  
まずは『基本計画』ってどんなものか見てみよう!



20

# 計画の基本的な考え方

## 1 計画の目的

基本構想で掲げた将来像「心やすらぎ 未来へはばたく 笑顔のまち 大田区」を実現すること

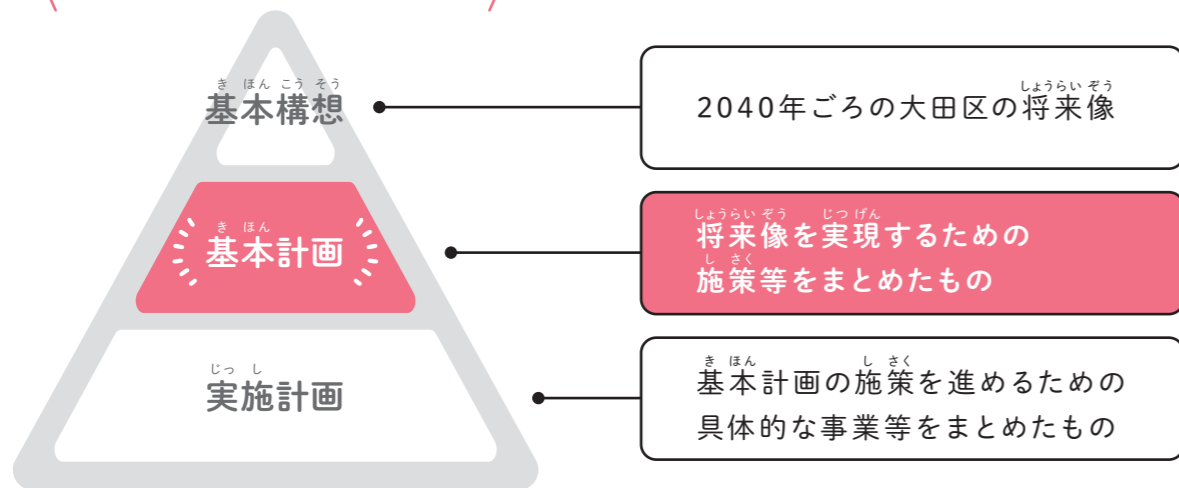
## 2 計画の期間



2032年までという8年後！  
私は今10才だから18才になっているね！  
どんなことが書かれているのかな？

## 3 計画の位置付けと役割

心やすらぎ 未来へはばたく  
笑顔のまち 大田区



笑顔のまちをめざして、具体的にやることをまとめたものが基本計画なんだ！

基本構想を知りたい人は  
右の二次元コードを確認してみてね！

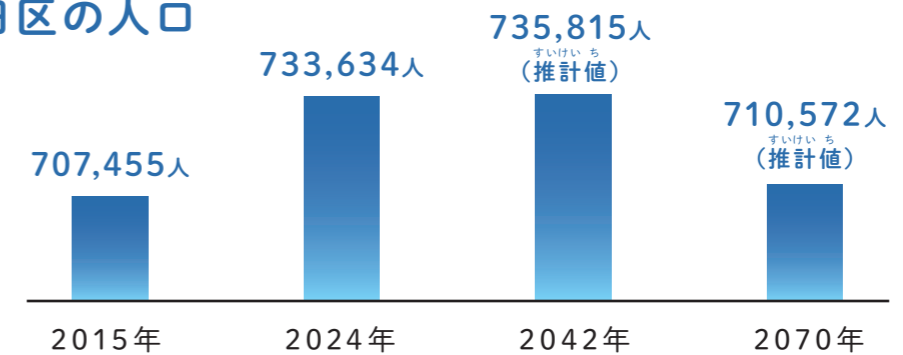


# 計画策定の背景



大田区ってどんなまちか、みんな知ってる？

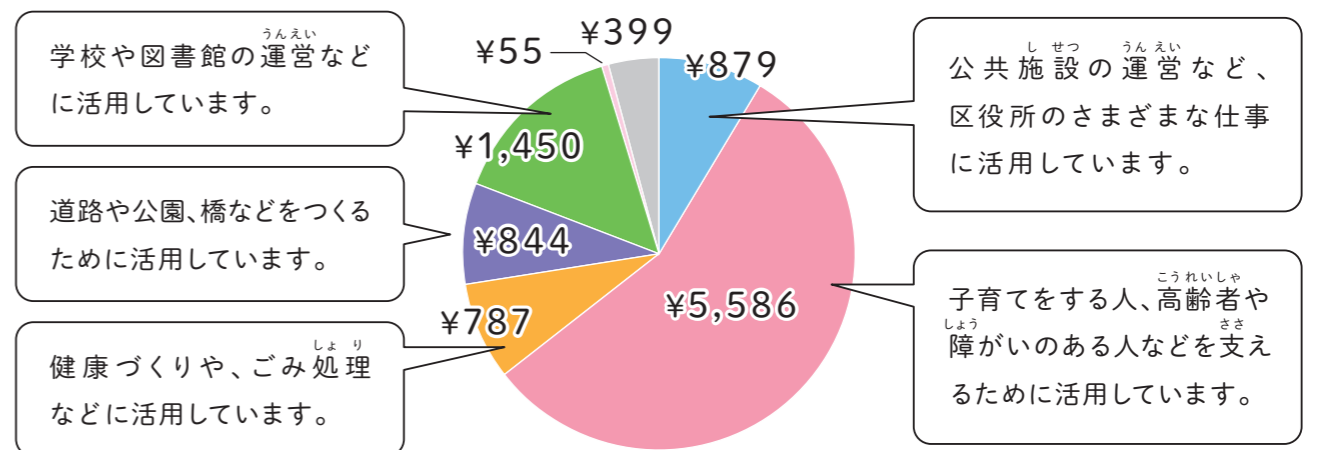
## 1 大田区の人口



大田区の総人口は2042年をピークに減っていくと言われているんだ。こども(0~14才)の人口は2024年と比べて2032年には約5,600人減ってしまうと言われていて、こどもが減る状態のことを「少子化」と言うんだ。今から将来を見据えてこどもたちも子育てする人たちも住みやすいまちにすることが重要なんだ！

## 2 大田区のお金

区が使うお金を1万円とすると…



いろいろな人を支えるために多くのお金が使われているんだね！

# 8年後の大田区



2032年の大田区はどうなっているだろう？

大田区では3つのまちの姿を掲げているよ！



## 心豊かに日々の生活を送れるまち

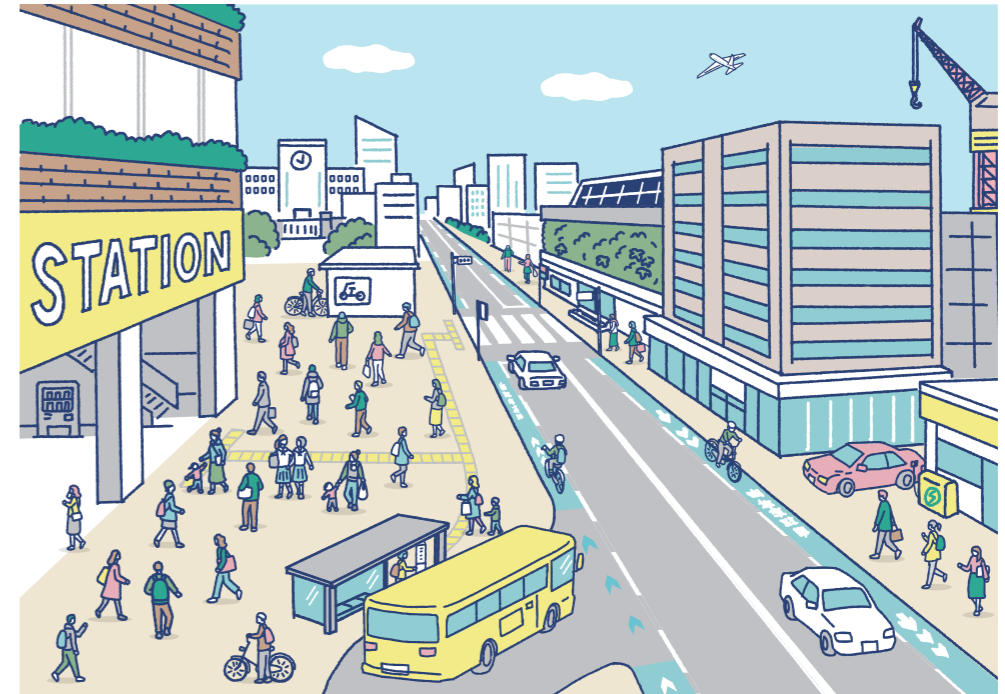
子育てがしやすく、地域の人たちとのつながりを感じることができ、保健や福祉のサービスも整っています。

また、文化やスポーツ、学びなど、自分の好きなことを自由に選んで活動でき、心豊かに生活を送ることができるまちになっています。



## 機能的な都市づくりが進むまち

駅周辺、道路や公園、学校などが新しくなったり、民間企業による建物の整備が続いています。みんなが使いやすいだけでなく、災害に強く、環境にもやさしいまちづくりが計画的に進んでいます。



## デジタル技術を活用した利便性の高いまち

デジタル技術は、私たちの暮らしをとっても便利にします。進化していくデジタル技術を使ってまちをつくることは、まちの未来を大きく左右します。区役所の手続きなどを含め、いろいろな分野でデジタル技術を広く活用することで、便利なまちになっています。



# 施策

基本目標

1

## 未来を創り出す子どもたちが 夢と希望をもって健やかに育つまち

笑顔の大田区をつくるために  
どんな取組をするのかな？



学校でいろいろなことを学び、自分で考える力を身に付けたり、思いやりの心を育てたりすることで、将来、自分で課題を発見・解決していく力や、国際社会で活やくできる力をそなえた子どもを育てます。

赤ちゃんがおなかにいるときから、成長に合わせてずっと安心して子育てができるように支えます。  
また、子どもや家族が、地域の人に見守られ、安心して暮らせる環境をつくれます。

子ども一人ひとりに合ったサポートを行うことで、誰もが自分らしく学べる学校にします。  
また、学校が安全・安心で、充実した勉強ができる場所にしていきます。

子どもの考えを大事にするとともに、みんなに子どもの権利を知ってもらいます。  
また、子どもたちが気軽に相談できる場所や、安心して過ごせる場所をつくれます。

未来の大田区では、みんなが安心して学べる学校と、  
地域全体で子どもたちや子育て家庭を支える  
環境があるんだ！



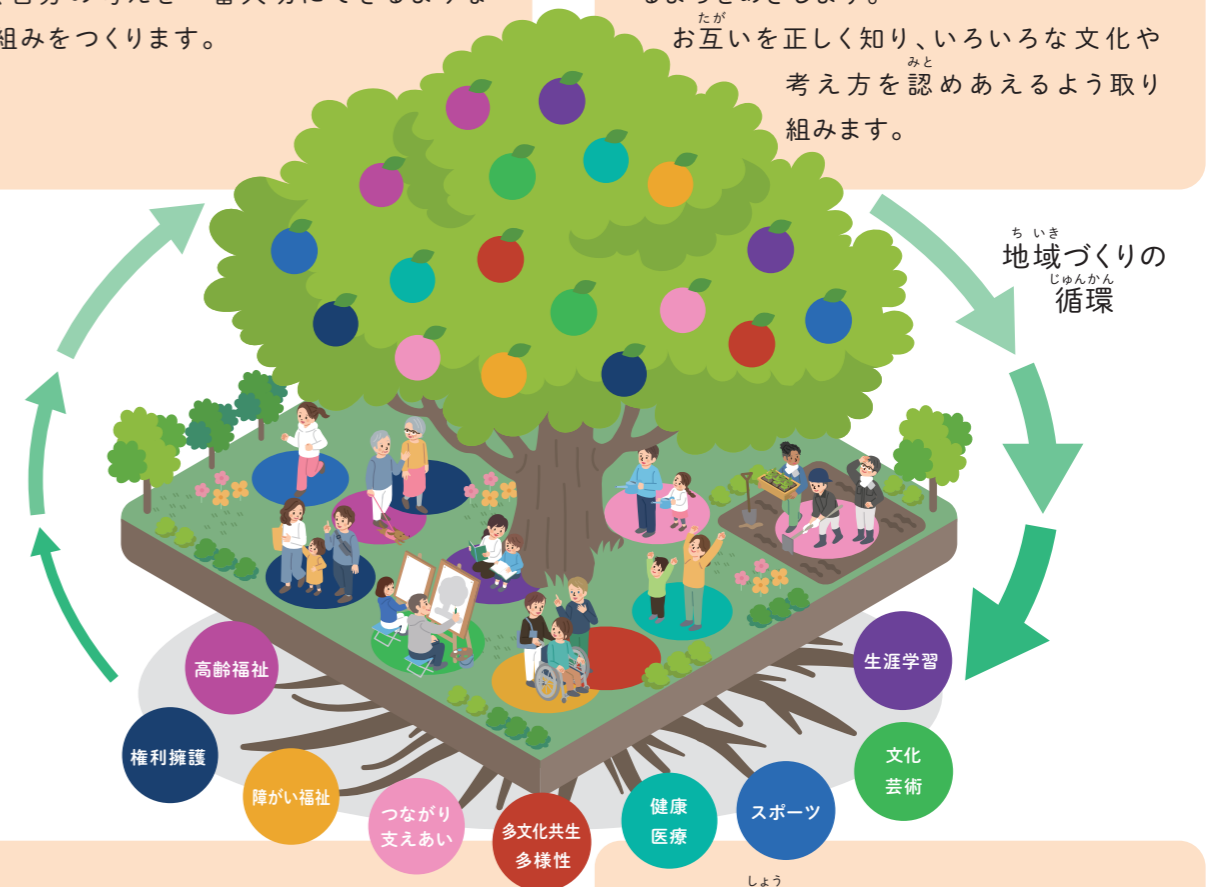
基本目標

2

## 文化を伝え育み 誰もが笑顔でいきいき暮らすまち

高齢者や障がいのある人それぞれが大切にされ、安心して暮らせるよう、福祉サービスや生活のお手伝いを充実します。  
また、普段の暮らしについて決めるときに、自分の考えを一番大切にできるように仕組みをつくれます。

大田区で生活する人や団体などが、お互いに支えあう活動に参加できるきっかけや場所をつくれます。また、誰一人取り残さないよう、みんなが人や地域とのつながりを感じるまちをめざします。  
お互いを正しく知り、いろいろな文化や考え方を認めあえるよう取り組みます。



子どものときから、心も体もずっと元気でいられるよう、データなどに基づいて健康の知識を広め、健康づくりにみんなが取り組むまちにします。  
いつでも必要な医療が受けられるよう、普段から地域の医院や病院と協力して、安全・安心に暮らせる環境を整えます。

年齢や障がいの有無に関係なく、みんながいつでもスポーツや文化を楽しめたり、学びを深めたりできるようなイベントや場所などを用意します。  
また、こうしたことが地域のみんなの問題を解決したり、元気にしたりする助けになるよう取り組みます。

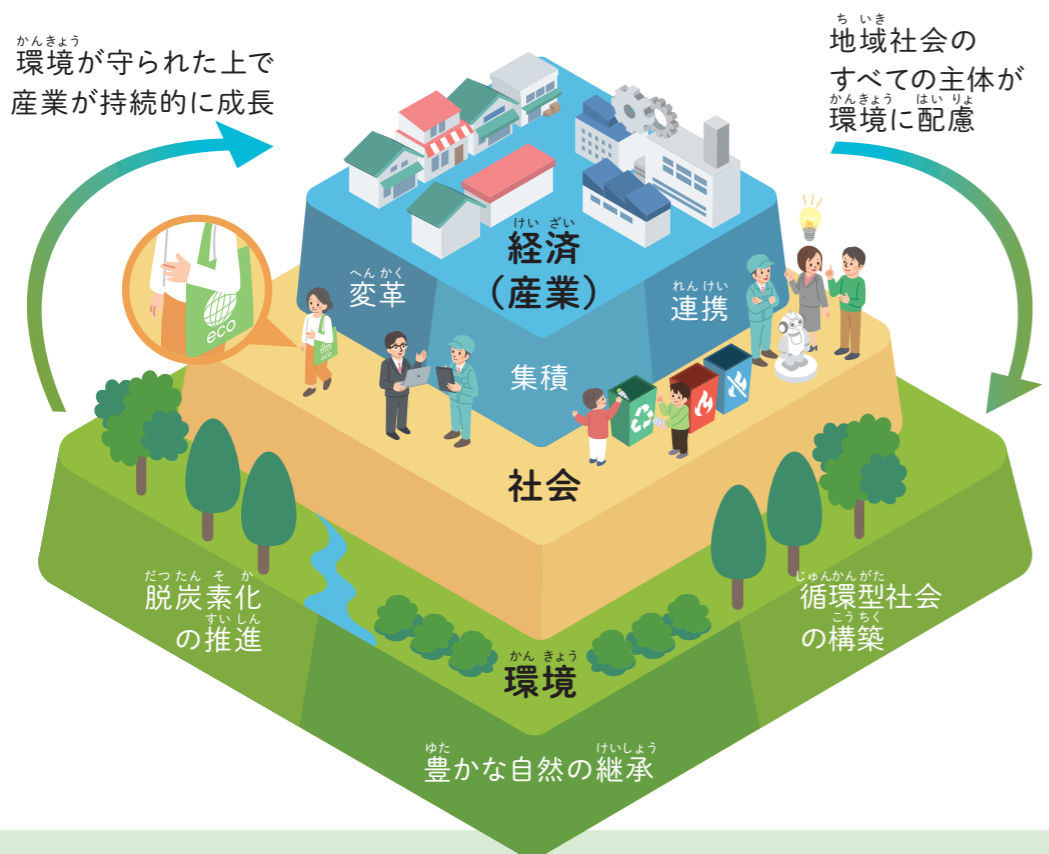
未来の大田区は、みんなの心が豊かで、  
人や地域とのあたたかいつながりのある  
元気なまちになっているんだ！



基本目標  
3

豊かな環境と産業の活力で  
持続的に発展するまち

区内の企業が新たなチャレンジを続け、高い技術を次の世代に伝え、企業が集まりやすい環境をつくれます。  
また、事業をはじめのサポートや、企業同士がつながり、アイデアや技術が生まれるよう後押しします。  
さらに、商店街をはじめとした区内の魅力的な場所へ、多くの人に来てもらうことで、地域の経済を元気にしていきます。



みんなが協力して、温室効果ガス※を減らすため、誰もが環境にやさしい行動をするようにし、環境にやさしいまちをつくれます。また、みんなでごみを減らし、ものを無駄にせず大切に使うように取り組みます。  
さらに、豊かな自然を次の世代に伝えるため、生き物や環境にやさしい社会をつくれます。  
※温室効果ガス：地球を温かくする空気の成分で、これらが増えると地球の温度が上がり、環境によくありません。

未来の大田区は、みんなが環境にやさしく、  
今よりもっと元気でにぎわいのあるまちに  
なっているんだ！



基本目標  
4

安全・安心で活気と  
やすらぎのある快適なまち

多くの人でにぎわう蒲田駅・大森駅周辺や、下丸子駅・平和島駅などの身近な地域を、より魅力があるまちにするために計画的に整備します。  
また、空港に近い特ちょうを活かし、世界と日本をつなぐまちをつくれます。

新空港線（蒲蒲線）の整備を進め、公共交通を便利にすることで、誰もが移動しやすい交通ネットワークを整えます。  
また、毎日使う道路や橋を整備し、空家対策なども進めることで、快適に暮らせるまちをつくれます。



建物が地震で倒れたり火事が起きないようにして、みんなの命を守ります。  
さらに、区民一人ひとりの防災・防犯の意識を高め、安心できるまちをつくれます。

子育てや健康づくりがしやすく、子どもたちが楽しく自由に遊べる公園をつくれます。  
また、身近な場所で水やみどりに親しむことができる、やすらぎのあるまちをつくれます。



災害に強くて、みんなが安心して過ごすことができる  
魅力あるまちづくりをもっと進めていこう！

もっと詳しく取組を知りたい人は  
右の二次元コードを確認してみよう！

